



産業コースだより

～名護特別支援学校高等部～ No.1

はじめて！ よろしくおねがいします！

はじめまして！わたしは名護特別支援学校高等部の産業コースを担当している玉城恵理子（たまきえりこ）です。令和元年に開設され、今年度で7年目を迎える産業コースの魅力をたくさんの方にお伝えするために、産業コースだよりを定期的にお届けしていきたいと考えています。よろしくお願いします。



高等部のコース紹介

名護特別支援学校は、視覚・聴覚・知的に障害を持っている生徒のための学校です。1つの学校に幼稚部・小学部・中学部・高等部の4つの学部があり、3歳～18歳までの生徒が通うことができます。

高等部には、卒業後、**障害者枠での一般就労を目指している「産業（さんぎょう）コース」**と、**主に福祉就労を目指している「普通（ふつう）コース」**の2つのコースがあります。

産業（さんぎょう）コースの特色



産業コースの特色は、以下の通りです。

- (1) 職業観・勤労観・進路決定意識の育成
- (2) 企業就労(障害者枠での一般就労)に向けた専門性の向上
- (3) 進路決定に向けた職業教育の充実

※地域企業等と連携した実習
(デュアルシステムの導入)

産業コース、デュアルシステム（企業内実習）が始まります！



産業コースでは、地域企業と連携した実習（デュアルシステム）を行っています。

企業就労に求められる態度やマナー、コミュニケーションなどを身に付けるとともに、働くことを通して企業に貢献し、望ましい職業観を育むことを目的としています。教科「職業」の時間に、地域企業に出向いて、企業の方から直接、指導していただけるので専門的な技術も身に付けることができます。

令和7年度 デュアルシステム 実習先

本年度は、産業コースの1～3年生全員(12名)と普通コースの3年生(2名)の合計14名が、以下の企業でのデュアルシステムに参加します。

受け入れ企業の希望や生徒本人の体力、希望職種などを考慮しながら実習先への割り振りを行います。

トヨタタウン名護



ラララ保育園



名護市役所



ホテルゆがふいんおきなわ



かりゆしぬ村

